



営農
担い手

石川県農業法人協会との意見交換会



2月27日(金)に石川県農業法人協会と県連による意見交換会が開催されました。令和6年度は、震災や豪雨の影響により開催を見送ったことから、2年ぶりの開催となりましたが、農業法人協会からは林会長など役員9名、連合会からは各連から8名が参加しました。

林会長のあいさつに始まり、各連の取組について説明をした後、意見交換を行いました。時節柄、米の概算金や酒米の生産など米に関する話題が多く出されましたが、他にも、農業機械の納期遅延、制度見直しがあった近代化資金、建物更生共済など、多岐にわたる意見が出され、各連担当者からそれぞれ回答しました。

参加されたメンバーは、県内農業をけん引する担い手であり、今後も各連の事業を通じて、法人の経営に貢献してまいります。



営農
担い手

JA加賀担い手コンサルティング最終報告会



令和8年2月4日(水)にJA加賀本店で担い手コンサルティングの最終報告会が行われました。JA加賀では、担い手の所得向上や経営課題の改善に向けて担い手コンサルティングに取組み、営農・信用等の部門を横断したチーム会議を行い経営分析やソリューションの検討を進めてきました。

報告会では課題分析の結果や課題解決に向けたソリューション提案を行い、最後に今後も伴走支援を行うことを約束しました。

担い手からは「曖昧だった課題が明確になって良かった」や「企業理念や目標があるので、これに向けて協力していただけるとありがたい」等の言葉が述べられました。

営農戦略室では、今後も県域の連合会と連携した担い手コンサルティングを通じ、担い手農家の経営を支援してきます。





2月24日(火)・25日(水)、本県におけるTAC・営農経済事業の更なる活性化を目的として標記研修会を開催し、「JAみなみ魚沼との情報交換会」と「AGRIEXPO新潟への参加」を実施しました。

「JAみなみ魚沼との情報交換会」では、JAにおける出向く体制や活動管理手法、人材育成に関して意見交換したほか、スマート農業や米の生産販売等に係る情報収集を行いました。また、「AGRIEXPO新潟への参加」では、肥料農薬や農機施設等の各種生産資材に係る最新の情報や知識を習得するとともに、米の栽培や販売に関するセミナーを受講し、担い手訪問等の話題作りに努めました。

今回の研修会を通じて各自が学んだことや感じたことをJA内で共有していただき、今後の事業や活動に反映されることを期待します！！



2月19日(木)、11JA12名の方にご参加いただき、JA石川電算センターにて標記研修会を開催しました。

今回は、全農西日本事業所・陶木氏を講師として、当システムの概要や基本的な操作等を改めて確認してもらうとともに、日頃の業務や活動において有効的・効果的に利活用ができるよう各種機能や他県事例について研修しました。

現状の利活用としては、面談記録による情報の蓄積・共有がメインとなっているかと思いますが、今回研修した内容が一つでもJA内で展開され、より活発な利活用に繋がっていただきますようお願いいたします。

営農戦略室としても、引き続き利活用メリットや優良事例等を発信し、フォロー対応を行ってまいりますので、何かございましたらお気軽にお声掛けください。

また今後、利活用JAにおきましては、人事異動によって対応が必要となる場合がありますので、ご承知おきください。





2月17日(火)、東京・大手町三井ホールにてJA全中主催の「第10回JA営農指導実践全国大会」が開催され、JA営農指導担当職員による自身の取組み発表ならびに審査や、記念講演等が実施されました。

今年度は本県からの選出はありませんが、全国8ブロックから選出された代表者による発表が行われ、審査の結果、JAわかやま・伊藤氏の「日本一のミカン産地の終わりなき挑戦」が最優秀賞、JAさくらんぼひがしね・奥山氏の「果樹王国ひがしねの新しい挑戦～「無駄なし・ロスなし」で安定生産・高品質化へ～」が審査員特別賞となりました。

記念講演では、(株)AGIC・田上代表より、「GAP(適正農業実践)とJAグループ『よりよい営農活動』への期待」と題し、GAPを巡る環境や営農指導員に求められる役割、「よりよい営農活動」にかかる事例等の説明・紹介が行われました。

当大会につきましては今年度が最後となり、次年度からはJA全農主催のTAC大会と統合し新たな大会に生まれかわります。詳細は追ってご連絡いたしますが、引き続き、JA営農経済担当者の取組み共有やネットワークの構築が図れる場となりますので、積極的なご参加をお願いいたします！



「JA農業経営コンサルタント」につきましては、農家組合員の農業経営の発展に寄与するため、農業経営支援の実践的能力のある職員の育成・確保を図る観点から作られたJA全中が認証する資格認証制度であり、今年度、本県から下記2名の方が申請され、見事合格されました！おめでとうございます。

JA松任 経済部部长 三橋裕一 氏

JAグループ石川営農戦略室 政策推進担当 西野洸平 氏

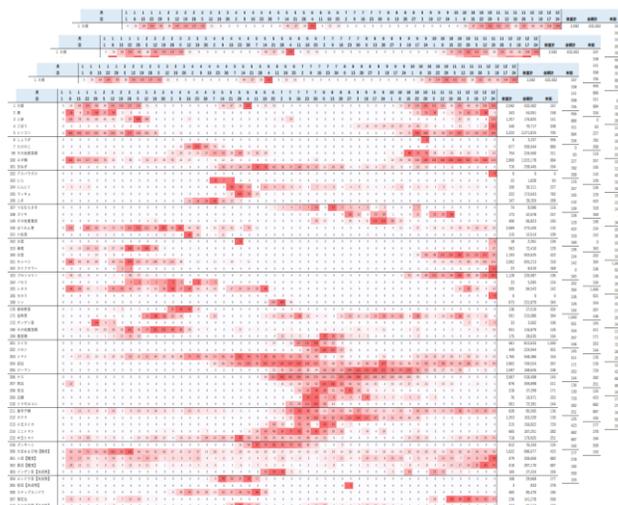
なお、当資格認証制度の申請にあたっては、前年度までに「JA農業経営コンサルタント補」の研修受講・登録が必要となり、今年度は本県から6名が登録されています。今後もJA系統資格の積極的な取得をお願いいたします！



2月19日(木)にJA農産物直売所第3回連絡会議を開催しました。
連絡会議では事前に実施した直売所店舗運営に関するアンケート結果を共有したほか、産直品の拡大に向け当協議会の役割を改めて共有しました。

令和8年産産直品拡大の取り組みとしては、戦略室より各直売所へ産直用種子の無償配布を予定していることから、タキイ種苗株式会社の野口様をお招きし、「栽培性重視品種、直売所向け品種(美味しさや珍しさ)、ファイトリッチ(オススメの健康野菜シリーズ)」について、ご講演をいただきました。

今後、各直売所を対象に産直用種のラインナップの案内、及び取組意向調査を実施する予定ですので、不足時期の産直品充実対策の一環として前向きなご検討をお願いします。



～3月の予定～

期 日	内 容	場 所
3月5日(木)	JA女性TAC・営農経済担当者研修会	ホテル金沢ほか
3月11日(水)	日本農業賞 県表彰式	中央会第1会議室
3月11日(水)	石川県農活協担当者会議	Web
3月13日(金)	農業担い手経営セミナー	地場産業振興センター
3月23日(月)	集落営農協議会運営委員会	中央会第2会議室

【お問い合わせ先】JAグループ石川営農戦略室 関谷
TEL:076-240-5051 FAX:076-240-9120

